

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	和こう		公表日				令和 7 年 2 月 14 日	
			利用児童数		33名		回収数 25名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	92%	4%	0%	4%	限られた空間の中で毎日の活動を考え、実施される職員の方が本当にすごいと感じる もっとこどもがのびのびと過ごせる園庭や室内空間の拡充があると良いと思う	こども達のがのびのびと過ごしたり、活動を行ったりするスペースを確保していくことができるように、環境設定などはその都度職員間で意見を出し合いながら検討していきたい	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	76%	20%	4%	0%	一人ひとりのこどもを手厚く支援するためには、より多くの職員が配置されていると思う。定められている人数配置数だとは思いますが、少なく感じる。より手厚い支援が必要な児に対しては、利用児2人に対して職員が一人対応してもらえると安心できる 十分な支援を受けていると感じているが、職員一人ひとりの負担が大きいのではないかと心配である	部署間での職員間の応援体制をこれまで以上に整え、より一人ひとりに手厚い支援を実施していくことができるように、十分な職員配置を行っていく	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	92%	4%	0%	4%	情報伝達は、担任以外の職員に周知されていないことがあり、どのように行っているのか気になる	個人情報の取り扱いに留意しながら、その都度または朝礼・終礼ミーティングなどの機会で行っている。また、送迎バス添乗などでミーティングに参加していない職員に対しての伝達も今後も引き続き気を付けて行っていきたい	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	96%	0%	0%	4%			
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	96%	4%	0%	0%	十分に理解してくれていると思うが、支援の専門性については薄く感じている	職員の支援の専門性を高められるように研修や知識を得る機会を積極的に設けていきたい	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	92%	0%	0%	8%			
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	96%	4%	0%	0%			
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	96%	4%	0%	0%	計画に沿った支援が行われていると思うが、もっと職員数が多く手厚い支援がされれば良いと思う	児の支援計画内容に応じて、職員配置を検討しなおし、十分な支援につなげていく	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	92%	0%	0%	8%	季節や行事に合わせたプログラムが多く、工夫されていると感じる。 固定化されないような活動を立案していく上で、どのような工夫がされているのか保護者にも伝えて欲しい	活動プログラムが固定化しないよう、リーダー職員を順番で回し、職員間で意見を出し合いながら立案をしている。また、活動終了後には、参加職員間で振り返り、PDCAサイクルを行っている 今後保護者にも活動のねらいなどお伝えする機会を設けていく	
11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	44%	12%	20%	24%	保育士として働いているが、通所するまで和こうのことを知らなかった。施設同士が繋がり、業務や保育内容を知り合っていくことで、こども支援・保護者支援がさらに良いものになっていくのではないかと感じる	以前は交流の機会があったが、感染症拡大予防のため、近年は行っていなかった。また状況を確認しながら、地域のこどもの活動する機会を検討し、実施に繋がられるようにしていく		
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%				
13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%				

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	84%	4%	0%	12%	平日開催が多く、参加することが難しかった	各ご家庭の都合に配慮した日程を組めるよう調整をおこなっていく
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%	0%	0%	0%		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	92%	0%	0%	8%	こども、保護者に寄り添った関わりをされていると感じる。また、利用児だけではなく、兄弟児に対しても温かい言葉掛けをされている	今後ご家族の方が安心して登園することができるような事業所となっていくように、共感的な支援を心がけていきたい
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	68%	20%	0%	12%	特に求めているため、気になっただけではない	改めて保護者のニーズを確認しながら、必要に応じて機会を設けていきたい
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%	0%	0%	0%		
	20	こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	92%	8%	0%	0%	和こうでの様子を連絡帳で詳しく伝達してもらい、成長を嬉しく思ったり、我が子らしいと思って笑っている。とてもありがたく感じている 1つのできごとに対して、複数の職員から声かけを受けることがあり、情報伝達が十分にされていると感じる	こどもと保護者とのコミュニケーションツールの一つとして、和こうで過ごした様子は分かりやすいように、連絡帳面には文章と写真と併せて伝達するよう工夫を行っている
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	80%	0%	0%	20%		
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	76%	4%	4%	16%	利用開始時に説明を受けているが、あまり覚えていない 詳しい説明を受けたかどうか分からない	保護者に対する各マニュアルや実施している訓練のねらい・様子についての周知が十分に行えていない。また、実際に行っている防災委員の取り組み内容についても併せて周知が行えるようにしていく
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	76%	0%	0%	24%	地震や大雨洪水などの災害が起きた際は、必ずメールで近辺の状況や営業状況の案内の伝達があり、安心して利用することができている	現在は主に施設内の火災や地震を想定した避難訓練を行っている。今後は、水害やその他の災害を想定し、保護者への引き渡し訓練や職員間の防災意識を高められるような研修を計画し、災害に備えた体制作りを行っていく
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	92%	0%	4%	4%		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	88%	0%	4%	8%	使用する物が安全であるかの確認やこどもの特性に応じて起こる可能性のある事故についてもある程度想像して欲しい。事故であったが、伝達がなく翌日にごちらからの問いで状況説明に至った。病院の受診もなく、危険な事故という認識が職員になかったため、恐怖を感じた 療育中に絵具が目に入ってしまったことがあったが、診察対応と説明を受けた	安全管理マニュアルの見直し・周知を徹底し、事故が起きない環境作り、職員の意識改革を行っていく。また、事故が起きてしまった際の、職員の動き(外来受診などこどもの対応、保護者への対応など)のマニュアル化し、全職員で周知する。また、ヒヤリハットの作成も徹底的に行い、事故などの再発防止に努めていく
27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	降園時の本人の笑顔を見ると安心する場所や職員のことを認識しており、我が子が安心している様子が伝わってくる	これからもこどもが安心して通える場所・保護者が安心して預けられる施設として、より質の良いサービスを提供することができるよう努めていきたい	

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	100%	0%	0%	0%	<p>大好きな職員の方たちのおかげであると感じる。通所を始めてから行き渋ることがなく、毎回の利用を楽しみにしている様子が伝わってくる</p> <p>夏場のプールの時期は特に楽しそうであると感じる</p> <p>「いってきまーす」と元気に登園する様子を見て楽しみにしていることが伝わってくる</p>	<p>今後もこどもが楽しく通園することができるように、環境を設定したり楽しい活動プログラムや行事を計画し、実施していきたい</p>
	29	事業所の支援に満足していますか。	92%	4%	0%	4%	<p>トイレトレーニングに対して、親身に対応してくれており、とても助かっている</p> <p>連絡帳に写真が貼ってあり、日々の様子が分かりやすくて良い。また、家庭では見られないこどもの姿も見られているようで、感謝している</p> <p>食事形態をもう少し細かくしてくれると嬉しい。訓練職員から和こう職員に対しての情報伝達に対して不安を感じる場面があった</p>	<p>事業所評価を通して頂いた意見から、改善点を挙げて、よりよいサービス・支援を提供し、全ての保護者が支援に満足していただけるように努めていきたい</p>